

H30 伊勢市外国人観光客実態調査 集計結果(中間速報)

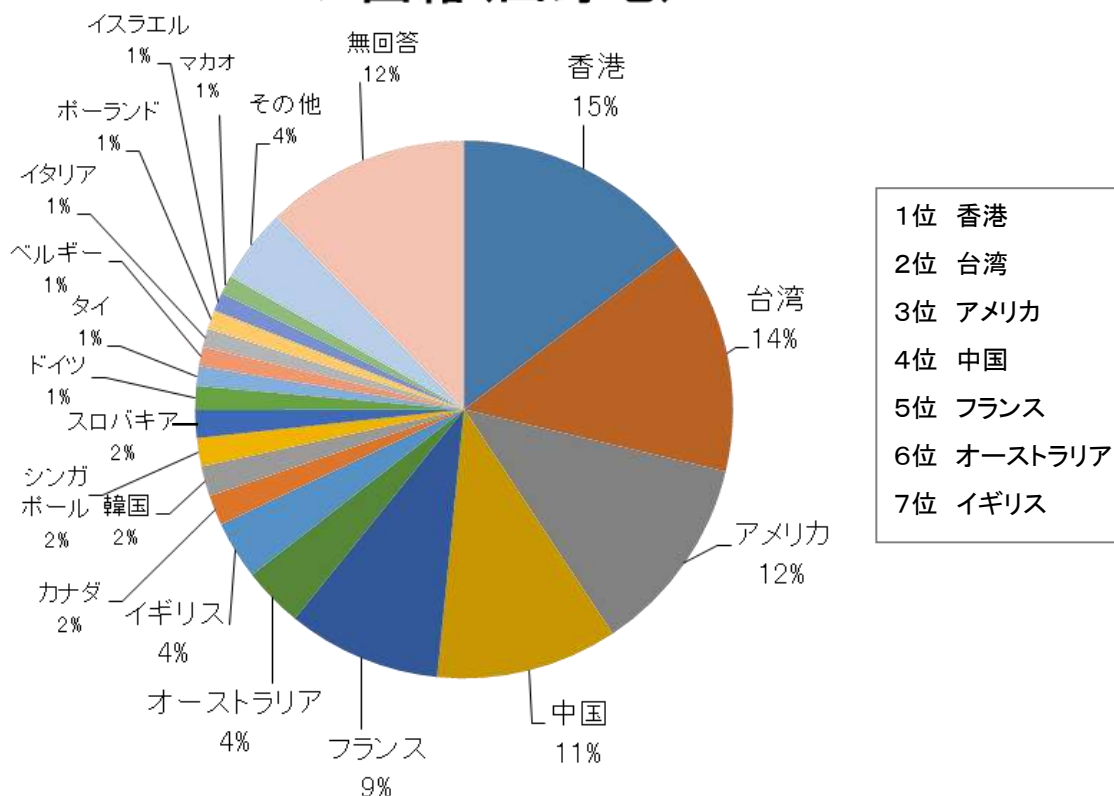
- ・調査実施期間 平成 30 年 1 月～平成 30 年 6 月
※平成 30 年 12 月末まで実施予定ですが 6 月末で中間集計を行いました。
- ・調査地点 観光案内所 5ヶ所、市内宿泊施設 24ヶ所
- ・調査対象 上記調査地点を訪れた外国人
- ・回収サンプル数 344 サンプル
※施設により回収サンプル数の多寡があるため、集計時には回収サンプル数の補正を行っています。
- ・調査開始年月 本調査は平成 28 年 12 月から開始しています。
(H29 調査:平成 28 年 12 月～平成 29 年 6 月)
- ・調査結果から見られた特徴

- (1)H29 調査と比較して、国籍の順位に変動はあるものの、上位 6 位までの顔ぶれは同じ。
- (2)伊勢を知ったのが「母国(日本に来る前)」である外国人が 74%と最も多く、発地への情報発信が重要である。
- (3)母国で伊勢を知った人は、「インターネットで」が 45%と最も多い。発地への情報発信はインターネットを活用することが重要である。
また、WEB 媒体だけでなく、紙媒体の「雑誌・ガイドブック」も有効な情報源となっていると考えられる。
日本に来てから知った人は「友人・知人から聞いた(口コミ)」が 51%と最も多い。伊勢を訪れた人の満足度をいかに上げるかが重要となる。



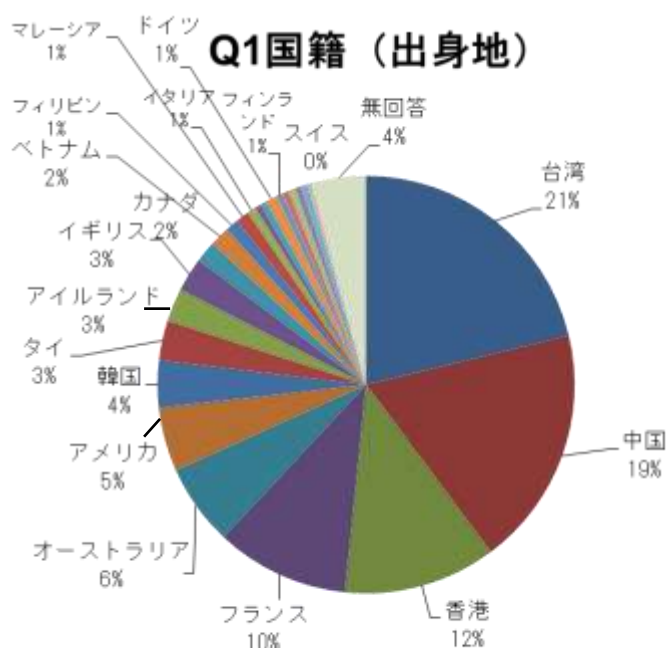
【調査項目別集計結果】

Q1国籍(出身地)

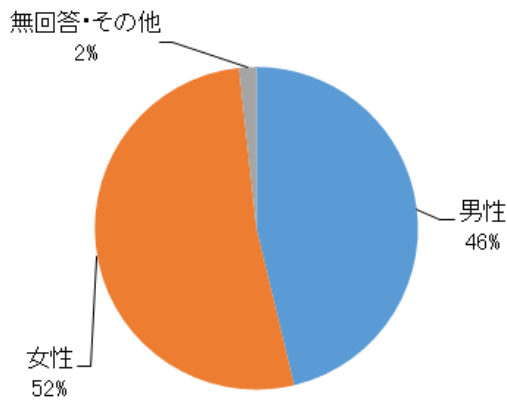


H29 調査と比較して、順位に変動はあるものの、上位 6 位までの顔ぶれは同じである。今回、7 位にイギリスがランクインした。

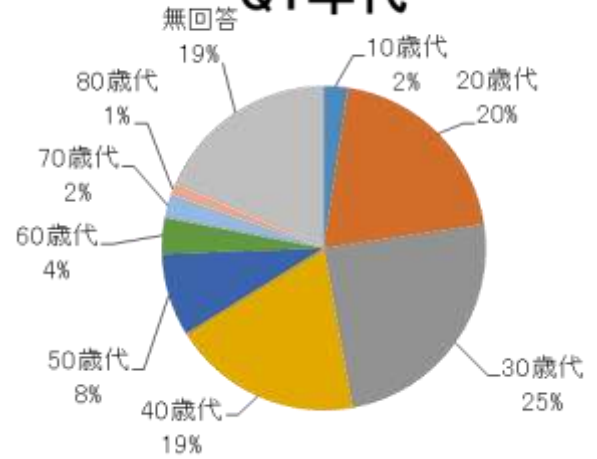
<参考：H29 調査結果>



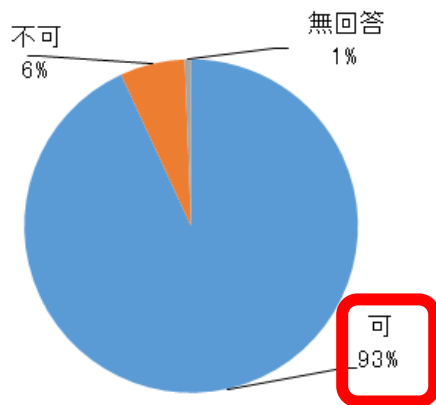
Q1性別



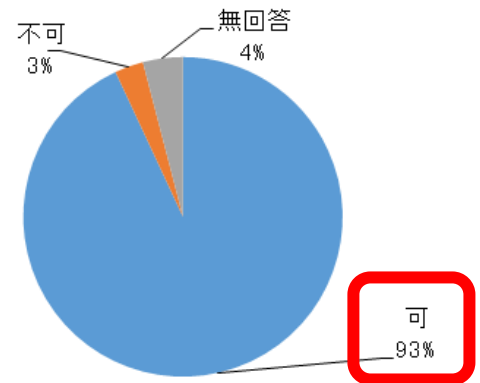
Q1年代



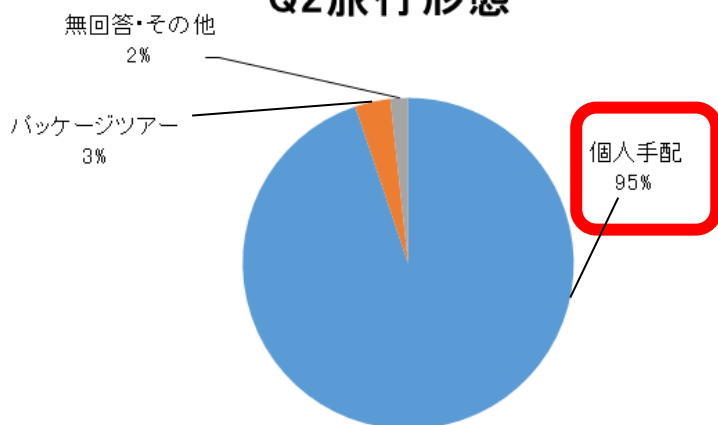
Q1英会話



Q1英語表示を読む



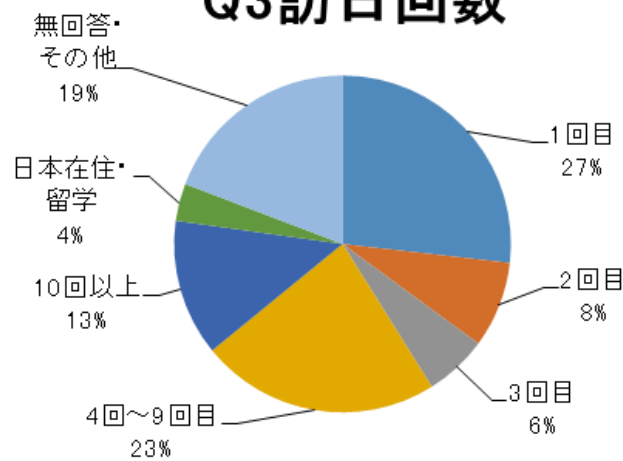
Q2旅行形態



・性別は女性のほうがやや多い。
 ・年代は30歳代が最も多く、20歳代・40歳代は約20%となり、20～40歳代で大半を占めている。
 ・H29調査は「英会話」が可能は78%、「英語表示を読む」が可能は83%で、それぞれ15%、10%増となっている。
 また、旅行形態「個人手配」がH29調査は85%で、10%増となっている。

■全体

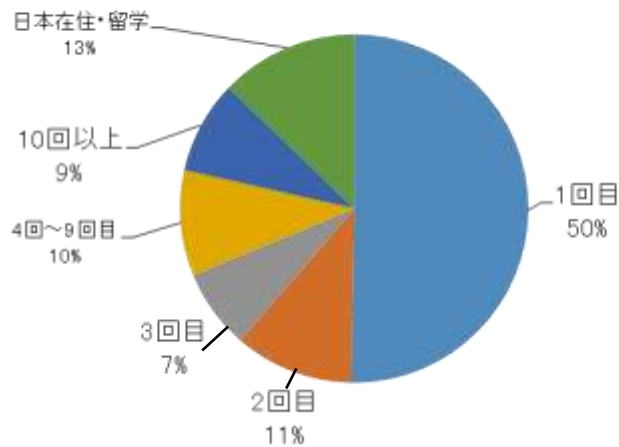
Q3訪日回数



■欧米のみ抜粋

(無回答除く)

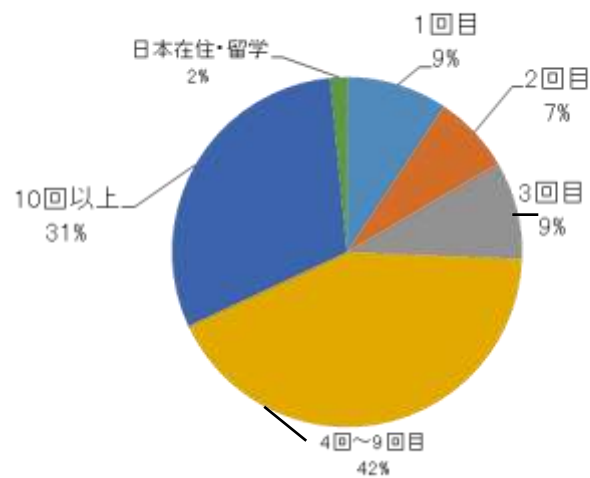
Q3訪日回数



■東アジアのみ抜粋

(無回答除く)

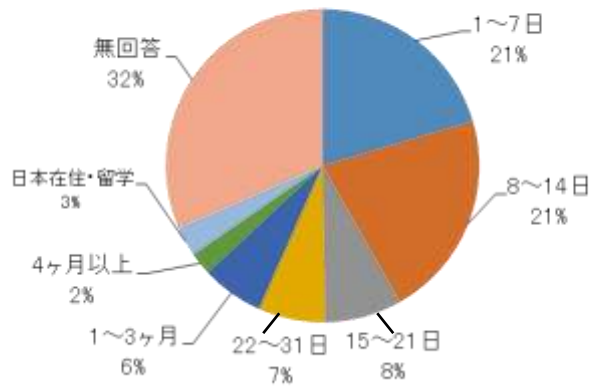
Q3訪日回数



欧米は初来日が多く、東アジアは2回目以上のリピーターが多くなっている。これは日本全体の訪日外国人の傾向とおおむね同じである。

■全体

Q3日本への滞在日数



■欧米のみ抜粋

(無回答除く)

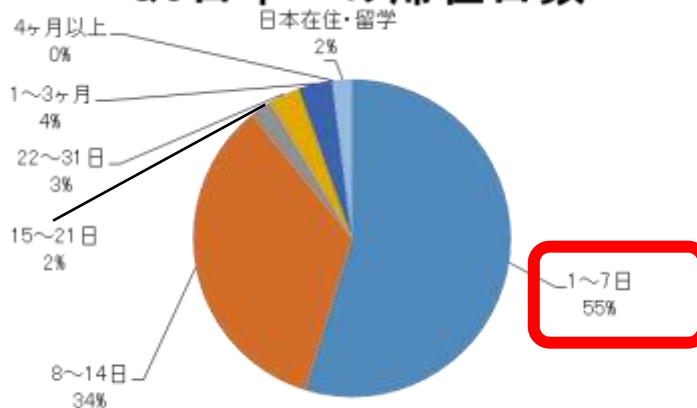
Q3日本への滞在日数



■東アジアのみ抜粋

(無回答除く)

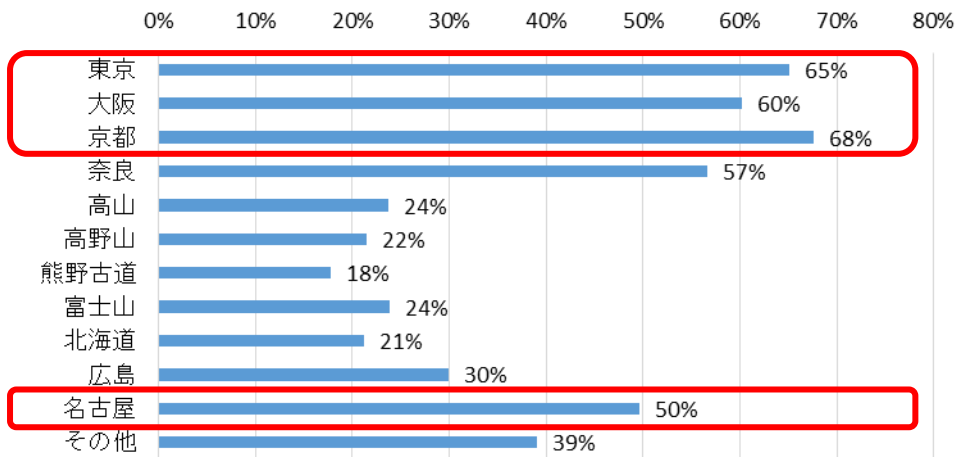
Q3日本への滞在日数



欧米は8～31日以内が58%と1～7日以内より1週間以上の滞在が多く、東アジアは1～7日以内が55%と短い滞在が多くなっている。これは日本全体の訪日外国人の傾向と同じである。

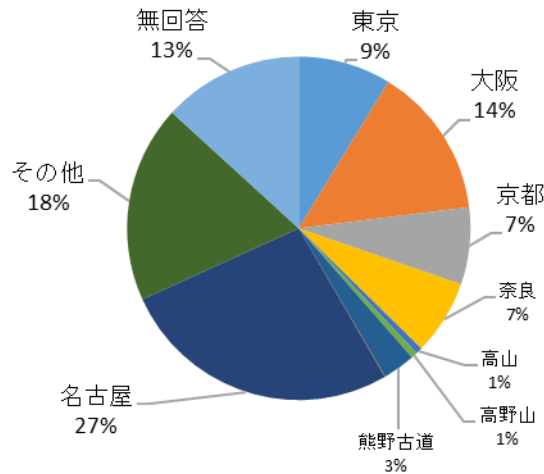
Q4 訪問観光地

(複数回答)



訪日外国人が多数訪れる「東京」「大阪」「京都」はもちろんであるが、「名古屋」は H29 調査において 23%であり、27%の大幅な増加をしている。

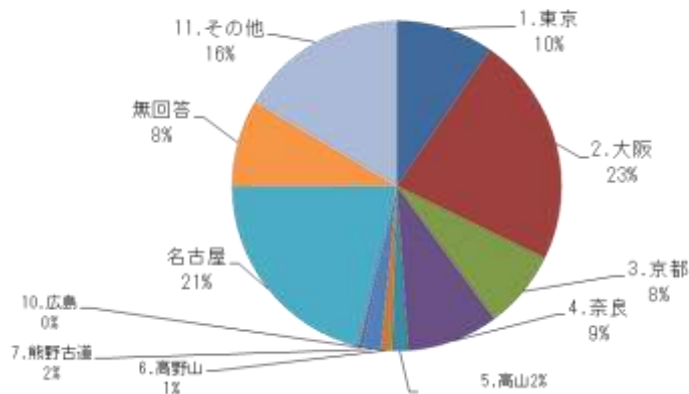
Q5伊勢へ来る直前の滞在地



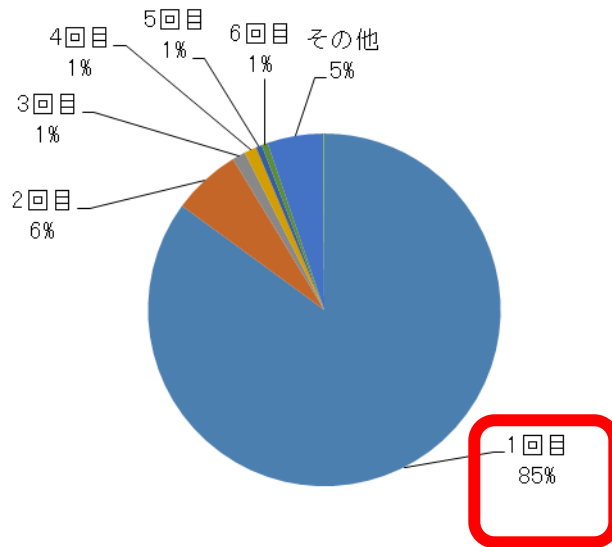
H29 調査と比較して「名古屋」が 6%増加している一方で、「大阪」が 9%減少している。

<参考：H29 調査結果>

Q5伊勢へ来る直前の滞在地



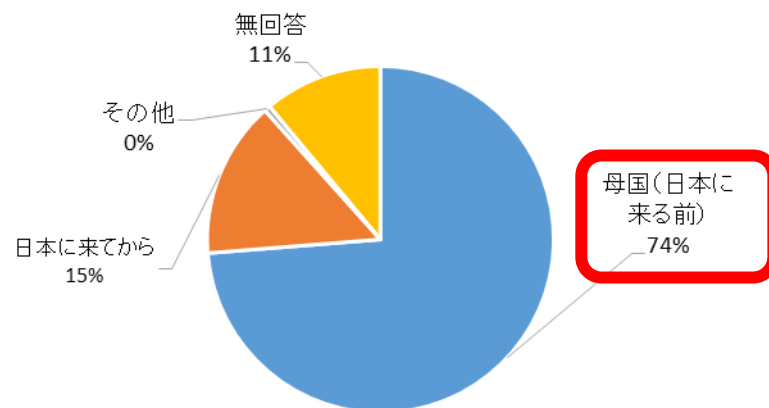
Q6伊勢への訪問回数



「今回初めて」伊勢を訪れた人が最も多い。

(H30 調査の新規項目)

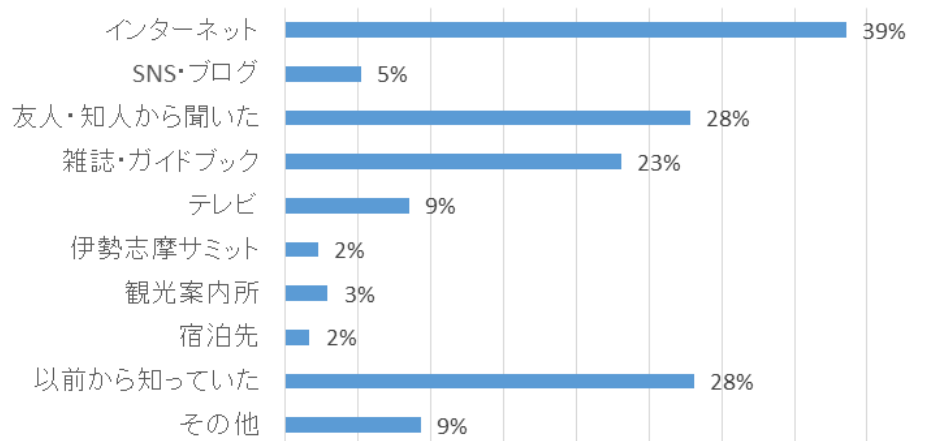
Q7 伊勢をいつ知ったか



母国(日本に来る前)で伊勢のことを知った人が74%と最も多く、発地への情報発信が重要である。

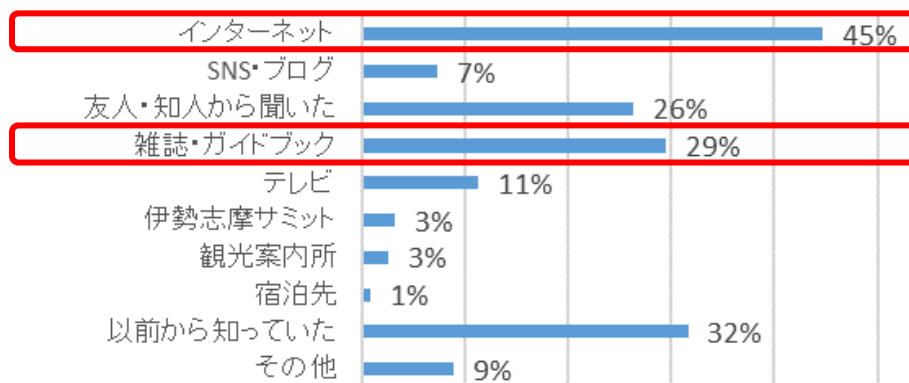
■全体

Q7伊勢をどのように知ったか (複数回答)



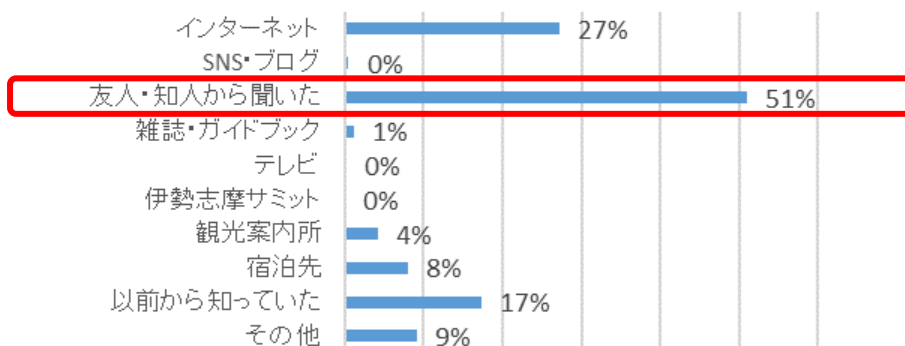
■母国で（日本に来る前）知った人

Q7伊勢をどのように知ったか (複数回答)



■日本に来てから知った人

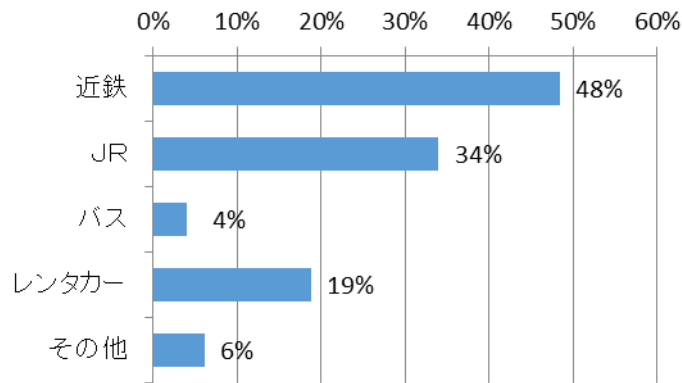
Q7伊勢をどのように知ったか (複数回答)



・母国では「インターネット」で知った人が最も多い。発地への情報発信はインターネットを活用することが重要である。また、WEB媒体だけでなく、紙媒体の「雑誌・ガイドブック」も有効な情報源となっていると考えられる。

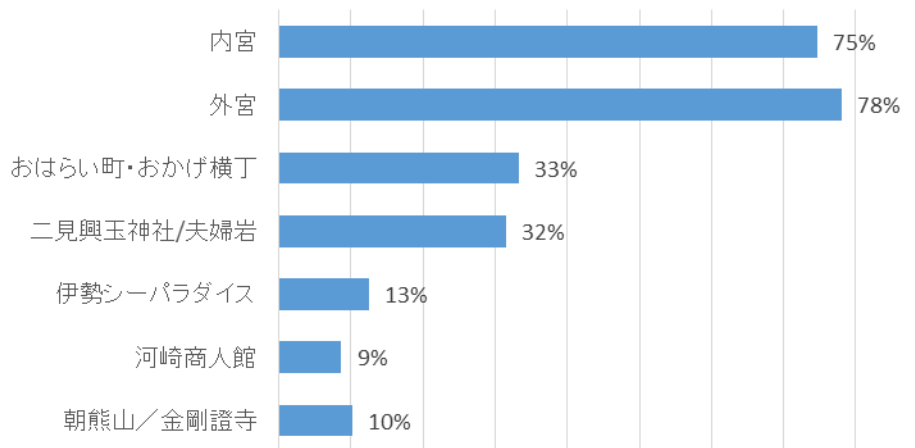
・日本に来てからは「友人・知人から聞いた(口コミ)」人が最も多い。伊勢を訪れた人の満足度をいかに上げるかが重要となる。

Q8伊勢までの交通手段 (複数回答)



H29 調査では「近鉄」は 54%、「JR」は 23%であり、それぞれ 6%減、11%増となっている。「レンタカー」は H29 調査では 18%であり、昨年に引き続き2割が利用している。

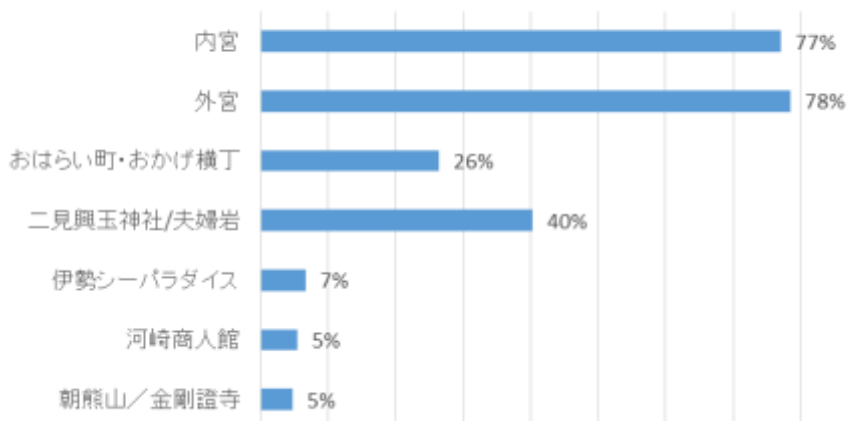
Q9 訪れた(訪れる予定の)観光スポット (複数回答)



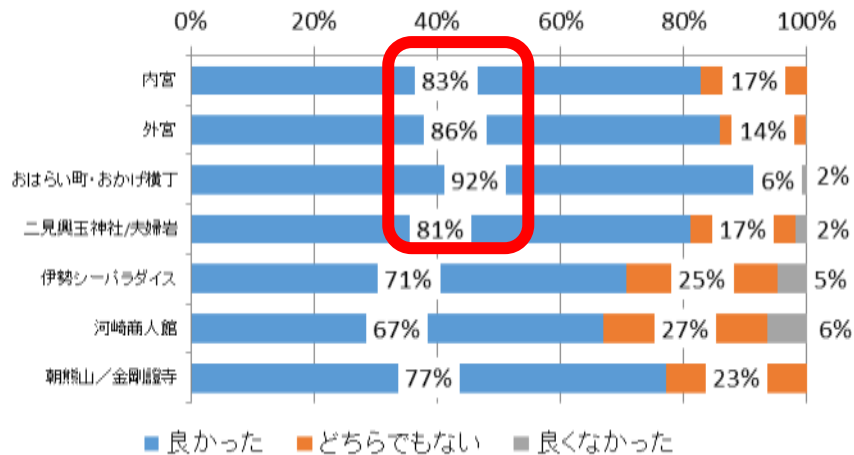
H29 調査と同様、日本人の観光客や神宮参拝者数の統計と異なり、参拝者が内宮より外宮のほうが多い。神宮は複数のお宮が存在するということを認知されていないことや、外宮は内宮よりも駅から近く来訪の利便性が高いことが影響していることも考えられることから、注視していきたい。

<参考：H29 調査結果>

Q9訪れた(訪れる予定の)観光スポット (複数回答)

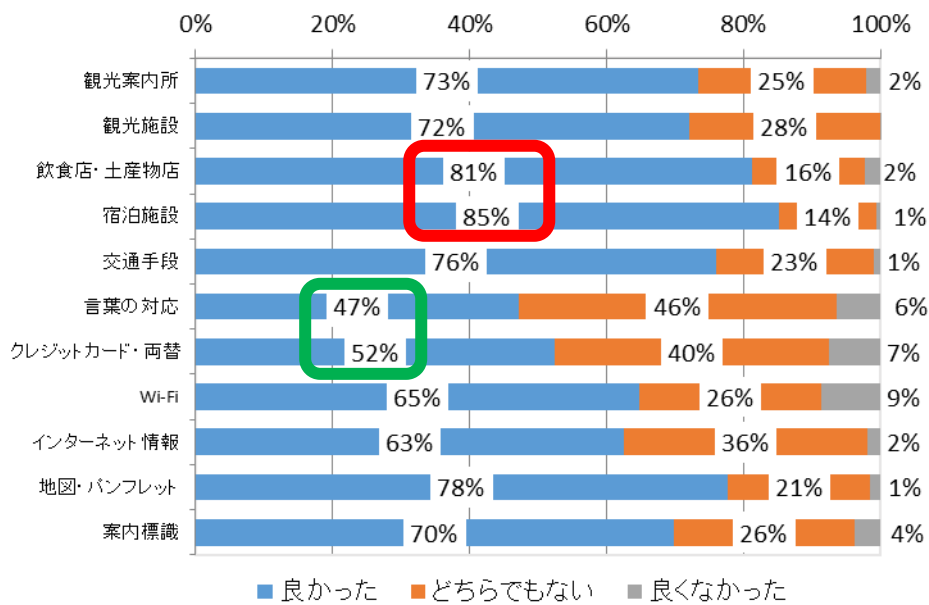


Q9訪れた感想



おはらい町・おかげ横丁、外宮、内宮、二見興玉神社/夫婦岩の満足度が高く、80%以上が満足している。

Q10 伊勢の施設やサービスの感想



宿泊施設、飲食店・土産物店に対する満足度が高い一方で、言葉の対応、クレジットカード・両替の満足度が低い。

Q11 その他(自由記述) (※一部抜粋。少数意見含む)

良い評価

- ・なかなか文化的な情緒があり、心を穏やかにしてくれます。
- ・人々がすばらしい。
- ・旅館に宿泊したことが伊勢での最高の経験になりました。今のところ、今回の日本旅行においても最高のおもてなしを受けました。
- ・観光案内所のスタッフが非常に愛らしく親切でした。

悪い評価

- ・英語の案内標識がありません。
- ・すべては完璧だったが、ただ1つ公衆トイレをもう少し向上させる必要がある。
- ・マスターカードを使用できる ATM を見つけるのに苦労した。
- ・レンタサイクルの1日あたりの料金が高い。
- ・京都や他の大都市から伊勢までの方法が分かりにくいです。

その他意見

- ・英語のメニューや営業時間が記載されたレストラン地図・リストがあればありがたいです。
- ・観光スポットごとにもっと細やかな音声ガイドがあったり伊勢らしいお土産が売っているとありがたいです。